

防犯パトロールについて

防犯パトロールは、平成13年の大阪教育大学附属池田小学校の事件をきっかけに全国的に広まった。本校でも平成16年1月17日から始まっている。平成15年に、地区のお年寄り方が中心となり岩根4丁目に「若木会」という組織が結成された。その安全パトロール隊の方々が防犯パトロールを実施したのが始まりである。現在は学校支援ボランティアとして登録していただき、毎朝夕、学区の巡回と校庭のパトロールを実施して下さっている。西中の校門の前での「おはよう」「さようなら」のかけ声は、生徒に安心感を与えると共に学校の安全確保に大きく貢献している。以前に比べると学校周辺での不審者が減り、地区の犯罪も発生していない。また、生徒の挨拶も活発になり、基本的な生活習慣や規範意識も高まってきている。



「祝福の太鼓」

この「祝福の太鼓」は、岩根西中開校当時に作曲されたオリジナル曲で、以来開校三十周年を迎える今年に至るまで入学式や卒業式、体育祭・文化祭といった学校行事では欠かさず演奏されてきた。

演奏者は毎年希望者を募りその中から決定している。現在の演奏者は九名を数え、演奏する太鼓も今までの二台から四台へと増えた。伝統文化継承への生徒の意欲が高揚していることがうかがえ、これからも岩根西中の“誉れ”として代々の生徒に受け継がれて、中学時代の良き思い出の1ページとなるだろう。

